

授業科目 オセアニア文化研究演習 I	単位 2 単位
授業担当者 久保 正敏	授業期間 前期
授業の題目と概要 「オーストラリアにおける先住民文化」 オーストラリアへの人の移動から説き起こし、先住民文化の形成と変遷について、自然環境・政治状況との関係性の視点で議論を深める。	
授業の内容と計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地球史とオーストラリアの自然環境：地球史とオーストラリア大陸の成立と自然環境について ・ 人の移動とオーストラリア先住民の成立：人類進化史から先住民の成立を考える。 ・ 先住民文化の特徴：伝統的地域における精神文化と物質文化の詳細を論じる。 ・ オーストラリア先住民政策の歴史：18 世紀の植民以来の政策と接触の歴史を概観する。 ・ 先住権をめぐる動向：精神世界と結びついた先住権・土地権回復運動、都市住民の文化復興と創生、先住民とスポーツとの関係性、などを論じる。 ・ 情報論から見た先住民文化：グローバル・ビレッジ論など音声言語社会の特徴の議論と現代の情報論、博物館も含め外部世界が先住民文化をどう表象してきたか、文化的な知的財産権概念、などを考える。 	
使用する参考書、参考論文等 <ul style="list-style-type: none"> ◆ 小山修三・松山利夫・窪田幸子・久保正敏・杉藤重信・松本博之編集『オーストラリア・アボリジニ 狩人と精霊の五万年』、Sep. 7. 1992、産経新聞大阪本社。 ◆ 久保正敏 『コンピュータ・ドリーミング オーストラリア・アボリジニ世界への旅』、Sep. 20. 1995、明石書店。 ◆ 久保正敏 『マルチメディア時代の起点 イメージからみるメディア』、日本放送出版協会、1996。 ◆ 小山修三・窪田幸子編『多文化国家の先住民－オーストラリア・アボリジニの現在』、Apr. 4. 2002、世界思想社。 	
成績評価基準 自ら設定した課題の発表とレポートを最重要視する。	
その他の留意事項	